

5 高等学校 看護科 問題用紙

(4枚のうち1)

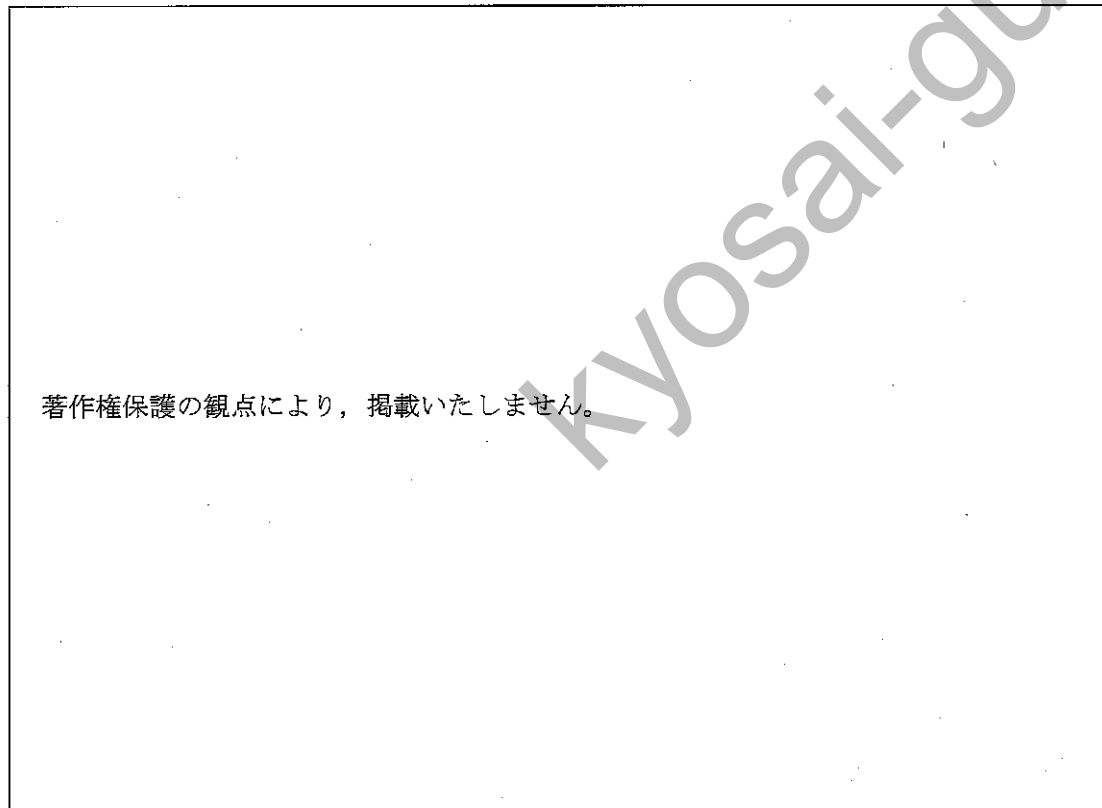
受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 看護 目標 には、「看護の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、看護を通じ、地域や社会の保健・医療・福祉を支え、人々の健康の保持増進に寄与する職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。」とあります。「看護の見方・考え方」とは、どのようなことですか。書きなさい。

2 泌尿器系について、次の1～3に答えなさい。

1 次の図は、腎臓の縦断面を模式的に示したものです。図中の①～⑥の部位は何といいますか。その名称をそれぞれ書きなさい。



2 次の文章は、体液の恒常性を維持する体の働きについて説明したものです。文章中(①)～(⑥)に当てはまる語は何ですか。下の(ア)～(カ)の中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。なお、同じ番号には同じ語が入ります。

出血などによって分泌されたレニンは、肝臓で生成されて血中に含まれる(①)をアンギオテンシンⅠに変換させる。アンギオテンシンⅠは、主に肺に存在するアンギオテンシン変換酵素によってアンギオテンシンⅡに変わる。アンギオテンシンⅡは、直接細動脈を(②)させ、収縮期血圧と拡張期血圧とともに(③)させる強力な(④)作用がある。さらに、副腎皮質に作用して(⑤)の分泌を促進する。(⑤)は、遠位尿細管細胞や集合管細胞に働いて(⑥)の再吸収を促進する。(⑥)とともに水も再吸収されるので、尿中への水分喪失量が減り、血液量が増える。この結果血圧は(③)する。

- (ア) 収縮 (イ) アンギオテンシノーゲン (ウ) 昇圧
(エ) アルドステロン (オ) ナトリウムイオン (カ) 上昇

3 尿失禁には、いくつかの種類があります。次のア～ウの状態を何といいますか。それぞれ書きなさい。

- ア 咳・くしゃみ・スポーツ等で腹圧がかかると尿が漏れてしまう状態。
イ 膀胱尿道機能に関係なく失禁してしまう状態。
ウ 突然強い尿意を覚え、トイレにたどり着く前に漏れてしまう状態。

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 3 次の表は、ビタミンの主な作用及び欠乏症・過剰症を示したものです。表中の(①)～(⑥)に当てはまるビタミンは何ですか。その名称をそれぞれ書きなさい。

ビタミン名	主な作用	欠乏症	過剰症
(①)	明暗順応 成長促進	夜盲症 角膜軟化症	肝障害 胎児の発育異常
(②)	骨形成 カルシウムの恒常性の維持	くる病 骨軟化症	高カルシウム血症 腎障害 食欲不振
(③)	抗酸化作用	溶血性貧血	
(④)	糖質代謝の補酵素に変換される	脚気 ウェルニッケ脳症	
(⑤)	アミノ酸代謝と核酸代謝の補酵素に変換される	巨赤芽球性貧血	
(⑥)	抗酸化作用 鉄の吸収促進	壊血病	

- 4 健康について、次の1～3に答えなさい。

- 1 次の文は、1948年に発効された世界保健機関憲章（WHO憲章）における健康の定義を示したものです。文中の(①)～(④)に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。

健康とは、(①)、(②)及び(③)に良好な状態をいい、単に(④)又は虚弱の存在しないことではない。

- 2 平均寿命は、集団の健康状態や医療水準を把握する指標として用いられます。近年、平均寿命に加え健康寿命という指標が急速に普及しています。平均寿命と健康寿命の違いは何ですか。簡潔に書きなさい。

- 3 次の文章は、「二十一世紀における第二次国民健康づくり運動（健康日本21（第二次）」で示された、国民の健康増進の推進に関する5つの基本的な方向です。文章中の(①)～(⑤)に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。

- ・健康寿命の延伸と(①)の縮小
- ・(②)の発症予防と重症化予防の徹底
- ・(③)を営むために必要な機能の維持及び向上
- ・健康を支え、守るための社会環境の(④)
- ・栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・(⑤)の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

5 感染予防について、次の1～3に答えなさい。

1 1996年米国疾病管理予防センターが発表した標準予防策(スタンダード・プリコーション)は、広く医療機関で感染予防対策の基準として普及しています。次のア～エのうち、標準予防策(スタンダード・プリコーション)の対象とならないものはどれですか。その記号を書きなさい。

ア 汗 イ 尿 ウ 血液 エ 傷のある皮膚

2 感染性廃棄物は、その形状によって廃棄容器を分ける必要があります。この容器には、国際的に統一されたバイオハザードマークを表示することが推奨されています。次の①・②の廃棄物は、何色のバイオハザードマークが表示された容器に廃棄しますか。それぞれ書きなさい。

- ① 血液
② 留置針

3 ノロウイルスによる感染性胃腸炎に罹患した患者が、病室の床に嘔吐した現場に遭遇したとします。あなたは、看護師として吐物を処理する際、どのようなことに気を付けますか。簡潔に5つ書きなさい。

6 母性看護について、次の1～4に答えなさい。

1 次のア～キは、母子保健に関する制度を示したものです。労働基準法で定められているものはどれですか。全て選び、その記号を書きなさい。

ア 妊産婦の保健指導	イ 配偶者の育児休業	ウ 妊産婦の時間外労働の制限
エ 産前産後の休業	オ 子の看護休暇	カ 育児休業 キ 母子健康手帳の交付

2 次の①～④の文は、母子関係の形成についての理論を示したものです。①～④の理論を提唱した人物は誰ですか。下のA～Eの中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

- ① 出生直後の新生児は、母親との結びつきを可能にするための道具としての愛着行動を本能的にもっているとした。
② 妊娠期の母親役割獲得の過程は、模倣・ロールプレイ・空想などの認識操作を行い、分娩後は受容期、保持期、解放期の3つの段階を経ながら母親として適応していくとした。
③ 母親になることは、母親役割獲得よりも、女性個人のダイナミックな変化・発達を正確にとらえているとした。
④ 新生児・乳児は、親の愛情と保護を受け、基本的信頼を獲得していくとした。

A マーサー	B バーナード	C ルービン	D ボウルビー	E エリクソン
--------	---------	--------	---------	---------

3 次の文章は、先天性風疹症候群について述べたものです。文章中の(①)～(④)に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。

先天性風疹症候群は、風疹ウイルスの胎内感染によって先天異常を起こす感染症であり、妊娠(①)期の初感染に最も多くみられる。先天性風疹症候群の臨床症状の三徴は(②)(③)(④)である。

4 アプガースコアは、出生直後の新生児の健康状態を5つの項目の合計点で判定する評価方法です。その5つの項目は何ですか。全て書きなさい。

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 7 次の文章は、大腿骨頸部骨折の患者について説明したものです。これを読んで、下の1～3に答えなさい。

夫と二人暮らしの68歳の女性Aさんが、自宅の台所で転倒し、救急車で病院に搬送された。左大腿骨頸部骨折と診断されて入院となり、入院後すぐに左大腿骨人工骨頭置換術が行われた。手術後は、医師により安静臥床が指示され、股間に外転枕を置いた。両下肢には、弾性ストッキングの着用と、フットポンプで間欠的空気圧迫法を行っている。手術後1日目には、医師の指示により、患側足趾・足関節の自動運動、大腿四頭筋の等尺性収縮運動が開始された。Aさんは入院前、茶道教室に自転車通っていたが、手術を受けたことにより、茶道教室に通えなくなるのではないかと不安に思っている。

- 1 文章中の下線部は、静脈血栓塞栓症の発症の予防を目的としています。静脈血栓塞栓症の発症を示す特徴的な症状は何ですか。簡潔に3つ書きなさい。
- 2 手術後2日目の夜、患肢が外旋しがちとなり、何度も肢位の補正が必要となりました。Aさんは、「足の親指がしびれる。」と訴えています。下肢の観察以外にどのような看護が必要ですか。簡潔に書きなさい。また、その理由を簡潔に書きなさい。
- 3 臨地実習において、生徒がAさんを受け持つこととします。退院指導をAさんに行うため、生徒が実習計画書を作成しました。実習計画書の退院指導の内容が適切なものになっているかを指導する際、あなたはどのような視点で実習計画書を読みましますか。視点を4つ書きなさい。また、その理由をそれぞれ書きなさい。ただし、生徒は事前学習として、成人・老年期の特徴、大腿骨頸部骨折、人工骨頭置換術後の看護について学習していることとします。

5

高等学校 看護科 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
1			
2	1	①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
		⑥	
	2	①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
		⑥	
	3	ア	
		イ	
		ウ	
	3	①	
		②	
		③	
④			
⑤			
⑥			

5

高等学校 看護科 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
4	1	①		
		②		
		③		
		④		
	2			
	3	①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
	5	1		
		2	①	
②				
3				

5

高等学校 看護科 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
6	1			
	2	①		
		②		
		③		
		④		
	3	①		
		②		
		③		
		④		
	4			
	7	1		
2		看護		
		理由		

5

高等学校 看護科 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問題番号		解答欄	
		視点	理由
7	3		

高等学校看護科採点基準

4枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
1	健康に関する事象を当事者の考えや状況、疾病や障害とその治療等が生活に与える影響に着目して捉え、当事者による自我管理を目指して、適切かつ効果的な看護と関連付けることを意味している。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	10	
2	① 腎杯		各3×6	
	② 腎盂	腎盤 もよい。		
	③ 腎柱			
	④ 腎錐体	髓質 もよい。		
	⑤ 皮質			
	⑥ 腎乳頭			
	2	① (イ)		各3×6
		② (ア)		
		③ (カ)		
		④ (ウ)		
		⑤ (エ)		
		⑥ (オ)		
	3	ア 腹圧性尿失禁		各3×3
		イ 機能性尿失禁	急迫性尿失禁 もよい。	
		ウ 切迫性尿失禁		
	3	① ビタミンA		各3×6
		② ビタミンD		
		③ ビタミンE		
④ ビタミンB ₁				
⑤ 葉酸				
⑥ ビタミンC				

高等学校看護科採点基準

4枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
4	① 肉体的	身体的 もよい。	各2×4	
	② 精神的			
	③ 社会的			
	④ 疾病			
	2	平均寿命が「あと何年生きられるか」という生存の量のみを問題にするのに対し、健康寿命は「いかに自立して健康に暮らせるか」という生活の質も考慮した指標である。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	6
3	① 健康格差		各2×5	
	② 生活習慣病			
	③ 社会生活			
	④ 整備			
	⑤ 口腔			
5	1 ア		3	
	2	① 赤色		各2×2
		② 黄色		
3	<ul style="list-style-type: none"> ・使い捨てのガウン（エプロン）、マスクと手袋を着用する。 ・処理の前後に手指衛生を十分に行う。 ・ウイルスが飛び散らないように吐物をペーパータオル等で静かに拭き取り、床を次亜塩素酸ナトリウムで消毒後、水拭きをする。 ・吐物が飛散した恐れがある周囲の床及び壁面も吐物の付着した床と同様に次亜塩素酸ナトリウムで消毒後、水拭きをする。 ・拭き取りに使用したペーパータオル等は、ビニール袋に密閉して廃棄する。 ・患者の衣類が汚れている場合は着替えさせ、汚れた衣類はビニール袋に入れた後、適切に処理する。 ・空気の流れに注意しながら、十分に換気を行う。 ・患者の状態を確認し、次の嘔吐に備える。 	5つ書かれていればよい。内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各3×5	

高等学校看護科採点基準

4枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
6	1	ウ, エ	全部合っているものだけを正答とする。	6
	2	① D		各2×4
		② C		
		③ A		
		④ E		
	3	① 初	順序は問わない。	各3×3
		② 白内障		
		③ 先天性心疾患		
		④ 難聴		
	4	心拍数	順序は問わない。	各3×5
		呼吸		
		筋緊張		
		刺激に対する反応		
皮膚色				
7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・下肢の色調（暗赤色）の変化 ・下肢の腫脹 ・下肢の発赤 ・下肢の熱感 ・下肢の疼痛 ・下肢の浮腫 ・ホーマンズ徴候 	3つ書かれていればよい。内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各1×3
	2	<p>看護 腓骨頭部を免荷するとともに、良肢位（外転・回旋中間位）を保持し、患肢が外側に倒れないようにする。</p> <p>理由 Aさんは「足の親指がしびれる。」と訴えていることから腓骨神経麻痺の徴候が出現しているため。</p>	看護と理由がともに合っているものだけを正答とする。内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	7

高等学校看護科採点基準

4枚のうち4

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点
7	3	視点	理由	4つ書かれていればよい。 視点と理由がともに合っているものだけを正答とする。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 7 × 4
		発達段階の視点として、理解力に応じた話し方、実演や写真、イラスト等が考えられているか。	Aさんは老年期であり、視力、聴力、体力、認知力などが低下する傾向があるため。		
		脱臼予防の視点として、日常生活動作による脱臼予防の内容が含まれているか。	Aさんは自転車で茶道教室に通っていることから、日常生活の中で禁忌肢位となることが多いと考えられるため。		
		再発防止の視点として、患肢だけでなく、両下肢の関節可動域運動と筋力増強運動を継続して行える内容が含まれているか。	Aさんは手術後の安静期間により筋力が低下している。関節組織の回復を促し、再転倒を防ぐためには両下肢の運動訓練の継続が必要であるため。		
		骨粗鬆症予防の視点として、指示された内服薬を継続すること及び骨粗鬆症予防に気付かせる内容が含まれているか。	Aさんは68歳の女性であることから、閉経後の女性ホルモン低下による骨粗鬆症に対して内服薬が処方されることが考えられるため。		
		定期受診の必要性の視点として、退院後も経過観察が必要であること及び外来通院の必要性についての内容が含まれているか。	Aさんは人工骨頭置換術を行っていることから、人工物を挿入したことで感染などのトラブルを生じる可能性があり、定期受診が重要であるため。		
		社会資源の活用の視点として、退院後の支援として介護保険申請の手続きについての内容が含まれているか。	Aさんは68歳であり、要介護認定を受けることができる年齢である。認定により、介護予防や生活支援のためのサービスを受けられるため。		
		家族指導の視点として、指導に家族を参加させることの意義を理解しているか。	Aさんは夫と二人暮らしであり、夫の協力が必要であるため。		